

ISO15189認定検査室としての東大検査部

患者さま向けポスター

当検査部において、検査を受けられる患者さまへ

— ISO 15189:2012認定検査室です—

東京大学医学部附属病院検査部は、2007年1月19日付けで、**ISO 15189:2003「臨床検査室-品質と能力に関する特定要求事項」**の認定(現在 **ISO 15189:2012版**)を受けました。**ISO 15189**規格は、患者さまの診療に不可欠な医療情報を提供する臨床検査室の質の向上と臨床検査室の実力の認定のための国際基準を提供する目的で作成されたものであり、国際的に臨床検査室の認定基準として広く受け入れられております。

私どもは、本規格の品質マネジメント

システムの構築により，臨床検査室としてのさらなる「検査の質の向上」を目指すとともに，臨床検査のグローバルな標準化や検査データの共有化に寄与したいと考えております．

従来より，私ども検査部は，「奉仕・協調・前進」の精神のもと，臨床検査に関する業務・教育・研究を行ってきており，東大病院の「理念」と「目標」を満足させ，さらに患者さまに信頼していただける検査業務の遂行に努めてまいりました．今回のISO15189認定取得を機に，改めて私どもの原点を再確認いたし，さらなるレベルアップに努力いたす所存でございますので，何卒よろしく願い申し上げます．

東京大学医学部附属病院検査部 一同